

知識と洞察を広げる

～心理アセスメントの実践的アプローチ～

私たちは、目の前にいる子どもたちをアセスメントするとき、何に注目をしてアセスメントをしているのでしょうか？ 今回、4回シリーズで行うこの研修では、おもに年少児から小学校低学年児(4歳～7歳)の子どもを対象に、発達的な視点から解説をしていきます。

まず1～2回では、田中・ビネーVやWISC-IVといった知能検査で、子どもの何が見えるのか？ 検査中にどのような部分を観察するかをお伝えしていきます。3回では、グットイナフ人物画の注目点から、子どもの描く描画の見どころにも話しを広げていきたいと思えます。4回では、検査を離れ実際の生活場面でどう評価するか、検査の視点を活かした行動観察とはどういったものか、解説します。そして、これらのアセスメントを元に、保護者や支援者に何をフィードバックし、どのような支援につなげていくか考えていきましょう。

全4回シリーズ 1回90分（単回での申し込み可） 後日見逃し配信あり

①田中・ビネーV検査	2023年10月28日（土）	19:00～20:30
②WISC-IV検査	11月23日（木・祝）	10:00～11:30
③人物画（描画）	12月9日（土）	19:00～20:30
④生活場面の観察	2024年1月19日（金）	19:00～20:30

対象:実務経験おおよそ5年以内の心理職、田中ビネーVとWISC-IVの検査実施が可能、もしくは検査内容を知っている方。守秘義務を守る方。

※検査項目を解説する研修ではありません。検査項目を知っていることが前提です。

参加費:単回申し込みは、一回ごとに2000円ずつ(好きな回だけお申込みできます)

全4回一括申し込みは、6000円

講師:みこと心理臨床処 二階堂千絵(明治大学文学部兼任講師)

研修方法:オンライン Zoomを使用(後日、1か月程度のアーカイブ配信あり)。カメラオフでご参加いただけます。録画・録音は一切禁止いたします。

研修のお申込み方法:下記URLもしくは、みこと心理臨床処HPの研修フォームからお申し込みください。お申込みフォームのURL: <https://forms.gle/mL4AY3fF3HwNifn49>

